

令和 7 年 大多喜町文化団体発表会 団体紹介

◆ステージ発表

出演 No.1 カラオケ同好会 (3 名)

カラオケ (独唱): 親子船/ 影を慕いて/ 花も嵐も

カラオケ同好の士^{どうこうし}が何かにつけカラオケを楽しんできたのですが、コロナ禍^か、また町の福祉センター閉鎖のため活動の場が限られ、歌うことが少なくなっていました。そのような中でも、今回出場の 80 代なかばの 3 人は、何とかやりくりして歌ってきました。その成果を皆さんに聴いていただければ、と心を込めて歌います。応援どうかよろしくお願いします。

出演 No.2 大多喜かぐや蓮^{れん} (7 名)

よさこい: 大多喜Bamboo! / 福の神/ 座・ヨサコイ^ザ

地元で活動しているよさこいチーム「大多喜かぐや蓮」です。大多喜愛をアピールした演舞で結成 15 年となりました。本来、元気はつらつ! というイメージのよさこいですが、「座・ヨサコイ」という座ってできる、誰でもできる、どこでもできる、という新しいかたちのよさこいも発表します。

よさこいに興味を持たれた方は、毎週水曜日夜 7 時から海洋センター 2 階で練習していますので、どなたでも見学においでください。歓迎いたします。

出演 No.3 夷隅民話^{いすみみんわ}の会 (4 名)

民話朗読: 雨をふらせてくれた上人^{しょうにんさま}様

夷隅民話の会は平成 18 年に結成され、会員は 28 名です。活動は主に 3 つです。1 つ目は、夷隅郡市に伝わる民話や歴史、風俗などを集めて冊子を発行しています。大多喜駅前^{かんこうほんじん}の観光本陣にて販売することもあります。2 つ目は、依頼された学校や公民館などで民話の発表をします。3 つ目は、2 ヶ月に 1 回、中央公民館で定例集会を開き、会報を読んだり、近況を報告し合うなどしています。

出演 No.4 ホ・アロハ (6名)

フラダンス： アイランド オブ ラブ/ プアリリ レファ/ 365 日の紙飛行機/
 あこがれのハワイ航路

みなさん、こんにちは「ホ・アロハ」です。私たちは踊ることとおしゃべりが大好きなグループです。いろいろな曲にあわせて踊る練習をしています。今年は、みんながそろって踊れるように、手の向きや腕の高さ、腰の位置やステップと細かい所にも気を配り練習を重ねてきました。今日は、みなさんに楽しんでいただけるよう、心を一つにしてがんばりたいと思います。みなさんが良くご存知の曲も踊りますのでお楽しみください。

出演 No.5 ^{ばんどうりゅう}坂東流 ^{きょうまさかい}京将会 (3名)

日本舞踊： ^{ながうた}長唄 ^{ふじ}富士/ ^{しょうきょく}小曲 ^{はつはるさんばそう}初春三番叟/ ^{かよう}歌謡 ^{おとこみち}男道

京将先生の指導により、踊りの好きな人が集まり毎回楽しく練習に励んでおります。老若男女問わず、民謡、新舞踊、江戸時代より伝わる歌舞伎舞踊、古典舞踊を極める者、また地元に伝わる素晴らしい踊りをみんなで踊る者、それぞれが、それぞれの目的をもって、日本舞踊に取り組んでおります。

出演 No.6 ブラスオオタキ (4名)

楽器演奏： トランペット・サクソ等による JAZZ/ スタジオジブリ ほか

練習は土曜日 9 時～12 時 30 分。参加楽器は自由です。ソロ、Duo、アンサンブル等の演奏を楽しんでいます。金管部やブラスバンドで活動していた方はもちろん、初心者の方でも楽しめると 생각합니다。メンバーの年齢はシニア中心ですが、年齢制限はありません。一緒に楽しみましょう。

出演 No.7 地元の踊りをみんなで踊る会 (30名)

地元の踊り： 大多喜城賛歌/ 大多喜音頭

今年 10 月もお城まつりの前夜祭で踊る予定でしたが、あいにくの雨で前夜祭が中止になって踊れませんでした。かわりに、この文化団体発表会の場で、地元愛と日ごろの練習の成果を思う存分に披露させてさせていただきたいと思います。皆さまもぜひ、私たちと一緒に歌って、(ふりは着座のまま、指の一部でも、足の一部だけでも、小～し動かすだけでも良いので！) 一緒に踊っていただけると嬉しいです。

出演 No.8 ^{こ ちょうかい} 鼓蝶会 (5名)

銭太鼓：^{ぜにだいこ} 真室川音頭/^{まむろがわおんど} 河内男節/^{かわちおとこぶし} さわらジャ/ 房総半島吹く風まかせ

銭太鼓は島根県が^{はつしょう}発祥の地です。島根といえば、鼻に 5 円玉を付けて踊るドジョウすくいも有名ですね。中央に座る先生は、銭太鼓とドジョウすくいを指導しています。また、この銭太鼓の振り付けをする大先生は、島根県生まれで、現在は睦沢に住んでいます。銭太鼓は 2 歳頃から始めたそうです。振付はきれいですが、むずかしいです。脳活性化のため、全員がんばっています。応援お願いします。

出演 No.9 ひまわり (5名)

手話ダンス： 四季の歌/ 瀬戸の花嫁/ タンタラスの丘

私たち手話ダンスひまわりは、第 1・第 3 水曜日に練習と情報交換を楽しんでいます。今年は 1 曲目を芹洋子さんの「四季の歌」、2 曲目は小柳ルミ子さんの「瀬戸の花嫁」、3 曲目は「タンタラスの丘」を踊ります。「タンタラスの丘」はハワイのオアフ島のホノルルの街を一望できる絶景スポットです。「愛してる、恋人よ～」の歌詞のとおりラブソングです。みなさんも一緒に、手話と歌を楽しんでください。

出演 No.10 ^{そうさく にほんぶよう} 創作日本舞踊 しらさぎ会 (11名)

舞踊：^{たかぎ} 高砂の舞/^{まい} 新木遣り/^{しんきや} さくら変奏曲^{へんそうきょく}

みなさん、こんにちは。夢のある楽しい舞台がモットーの、創作日本舞踊のしらさぎ会です。ご覧いただく踊りのすべては、指導者の林雅美先生の振り付けによるオリジナルです。踊る私たちも、ご覧いただくみなさまも楽しんでいただけるよう、稽古を重ねてまいりました。今年はしらさぎ会ならではの、創意工夫された舞台衣裳もご覧いただきます。手作りの衣裳や表現を通し、創作舞踊しらさぎ会の世界観をお楽しみください。

出演 No.11 ^{けんこうたいきょくけん} 大多喜健康太極拳 (10名)

太極拳：^{ようめいじ} 楊名時太極拳第 1 段と第 7 段/ 楊名時 24 式太極拳

私たちは月 2 回斉藤先生の指導のもと、楊名時健康太極拳を楽しんでいるグループです。ニーハオと挨拶から始まり、^{りつぜん}立禅、スワイショウ、^{はちだんきん}八段錦、24 式太極拳を練習します。太極拳の演武後は、心も身体もスッキリします。今年は 4 月に青空のもとさわやかに太極拳を行いました。楽しい語らい、笑い、美味しい弁当ありと素晴らしい一日でした。みなさんも太極拳を始めてみませんか。幸せは健康からです。エイジレスに！

出演 No.12 ハウラニ アロハ フラ スタジオ (10名)

フラダンス： 大人と子どもによるフラダンスショー (踊り・演奏・歌)

ハワイアン パラダイス/ モロカイジャム/ ハワイ アロハほか

私たちは茂原市在住のハウラニ先生のもとで、現代フラや古典フラ、歌謡フラなど様々なジャンルの楽曲を習い、イベントなどで踊っています。最近ではフラだけではなく、それぞれの得意とするものを持ち寄ってセッションするようにもなりました。これからも楽しいこと、ワクワクすることを計画していきますので、どうぞよろしくお願いします。

出演 No.13 大多喜町合唱団 (23名)

合唱： ^{ユ-レイズミーアップ}You Raise Me Up/ ^{さんか}コスモス/ 大多喜城賛歌

今年で結成 50 年目を迎え、高橋先生の指導のもと楽しく練習しています。練習は月 2 回、第 2・第 4 日曜日、午後 2 時からです。懐かしい叙情歌や合唱曲を練習しています。

出演 No.14 和太鼓 陣 (10名)

和太鼓： 疾風/ ヒート/ 兵/ TADAKATSU ほか ※曲目は変更あり

日本太鼓 TAKERU の会の和太鼓 陣です。結成して 20 年ほどになり、地域のみなさんに活動が少しずつ知られるまでになりました。会員は 8 名。学生から社会人まで広い年齢層ですが、年齢差を感じさせないほど、みなパワーがあります。月 2 回の練習は、いつも笑い声が響き楽しい雰囲気です。どうぞいつでも見学にいらしてください。中央公民館では久しぶりの出演なので、メンバーも張りきっています。和太鼓の力強い演奏を楽しんでください。私たちも楽しんで叩きます。身体に太鼓の音をしみ込ませてお帰りください。

◆作品展示

いけばな 未生会

私たちは未生流中山文甫会の流派の勉強をしています。沢山の花型があり、伝統の格花をはじめ新花（盛花、瓶花）、明花（小品）、フリースタイルなど、花材や花器を自由に取り合わせて活けます。新格花は洋風のお部屋に最適です。

生け花クラブ

私ども「生け花クラブ」は、中央公民館の開館と同時に始まりました。日本には四季折々の花卉が豊富にあります。「龍生派」の生け花は、庭先に咲く季節の花々を使い、花や枝葉の表情を大切にしながら花器に合わせて生け上げます。現在は、日本家屋の床の間に飾る生け花を練習しております。

日本文化研究会

大多喜落語会のあゆみ－8年間のチラシ

活動内容：

- ・歴史ある庶民文化の落語を身近に楽しむ場づくり
- ・着物文化継承のための場づくり（スタッフは着物で出迎え、着物でのお出かけに最適な雰囲気をつくる）
- ・落語の前に地元有志に踊りやお囃子等で出演いただくことによる文化交流
- ・地元産品などを中心とした販売 を行ってきました。

落語を中心に2ヵ月に一度、大勢の方の交流の場として、共に楽しんでいただきましたが、令和7年11月16日に8周年記念落語会、令和8年11月に9周年記念落語会、令和9年11月に10周年記念落語会を開催した後、活動終了とさせていただきます。これまでのご愛顧に感謝しますとともに、残り3回の落語会には、ぜひとも足をお運びくださいますようお願い申し上げます。